

2021 年度

「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動) 事業計画

1.重点プロジェクトの推進 重点目標

◇「御同朋の社会をめざす運動」教区委員会・常任委員会

(1) 宗門重点プロジェクトの実践目標

①兵庫教区 重点プロジェクト

< 貧困の克服に向けて～Dāna for World Peace～> 一子どもたちを育むために一

(2) 兵庫教区重点プロジェクトの実践目標

②兵庫教区 重点プロジェクト

コロナ禍で始める工夫した教化・伝道方法の構築

③兵庫教区 重点プロジェクト

御誕生 850 年と立教開宗 800 年に向けて念仏者の学びの推進

2.「御同朋の社会をめざす運動」の成果の点検・総括

◇「御同朋の社会をめざす運動」教区委員会・常任委員会

(1)組「御同朋の社会をめざす運動」推進協議会との連携と推進状況の調査

(2)「組重点プロジェクト実施の奨励と取り組み内容の情報交換

① 組重点プロジェクトリーダーとの連携

(3) 御同朋の社会をめざす運動」人権啓発推進研修会

①組同朋講座【僧侶・寺族部門対象】【一般部門対象】の全組での開催

3.「御同朋の社会の実現」のための取り組み

◇【専門委員会】研修講師団運営委員会

(1)「御同朋の社会をめざす運動」推進組研修会への出講

(2)「御同朋の社会をめざす運動」公開研修会の開催・・・年2回

(3)教区研修講師団研修協議会の開催(随時開催)

(4)近畿同朋運動推進協議会との連携

(5)差別解放運動団体との連携

(6)社会のあらゆる差別解消のための取り組み

①「部落差別解消推進法」等の啓発活動の展開

◇【専門委員会】同朋啓発研修委員会

(1)研修資料・教材の作成検討

4.平和・ヤスクニ・ハンセン病問題・環境問題への取り組み

◇【専門委員会】非戦・平和推進検討委員会

(1)非戦・平和への取り組みの検討

- ①非戦・平和推進のための研修会の開催
- ②千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要参拝・・・9月18日（土）
- ③非戦・平和推進の啓発活動の充実

◇「御同朋の社会をめざす運動」教区委員会・常任委員会

(2)ハンセン病問題の啓発活動

- ①リーフレットを活用したハンセン病問題の啓発活動
- ②長島愛生園・邑久光明園入所者交流会の開催
- ③長島愛生園・邑久光明園の宗教関係行事等の今後の展望の検討

(3)社会問題への取り組み

- ①ビハーラ活動の推進
- ②矯正教化活動への取り組み
- ③高齢社会に対するの宗教者としての取り組みの検討

5.人材育成の取り組み

◇【専門委員会】連研委員会

(1)連研（門徒推進員養成連続研修会）の推進

- ①組連研開催の充実・推進・広報
全組での開催をめざして未開催、休止組への対応
- ②連研のための研究会の開催
- ③『新研修読本』を活用した研修会の開催
- ④連研内容の検討

(2)門徒推進員の登録の奨励

- ① 門徒推進員中央教修の受講の奨励

(3)中央実習修了者の人材の活用

◇【専門委員会】子ども若者ご縁づくり推進委員会

(1)「子ども・若者ご縁づくり（キッズサンガ）」の支援体制の確立

(2)ご縁づくりのための啓発資料の活用

(3)ご縁づくりの継承

◇【専門委員会】各教化組織代表者協議会

(1)各教化組織団体と連携

- ①教区統一の研修テーマでの研修
- ②次代を担う念仏者の養成
- ③次代を担う僧侶・寺院子弟の養成

<教化団体・所属団体>

布教団・門徒推進員連絡協議会・門徒総代会・仏教壮年会連盟・仏教婦人会連盟
寺族婦人会連盟・仏教青年連盟・本派スカウトクラブ・少年連盟・保育連盟
ビハーラ兵庫・矯正教化連盟兵庫教区支部・特別法務員協議会・青年僧侶の会

(2)特別行事

「御同朋の社会をめざす運動」連区協議会 兵庫教区担当
近畿同朋運動推進協議会 寺院女性研修会 兵庫教区担当

(3)その他

得度習礼講習会 8月27日(金)～28日(土)

得度考査 8月29日(日)

6.いのちの尊さにめざめ・寄り添う取り組み

◇「御同朋の社会をめざす運動」教区委員会・常任委員会

(1)災害対応：防災システム構築と充実

- ①地震以外の災害においても防災システムの活用の検討
 - ・防災担当者の防災システム取扱い研修会を実施
 - ・教区ボランティアネットワーク構築のための研修会を実施
 - ・組災害対策研修会の開催奨励

②防災意識を高める防災システムを利用した取り組み

③別院に備える災害対策備蓄品の購入

(2)阪神・淡路大震災総追悼法要 1月17日(月)

- ①阪神・淡路大震災総追悼法要の勤修
- ②宗門学校生徒による震災・いのちに関する作文朗読
- ③1.17「いのち」を考える研修会の開催

◇【専門委員会】自死者追悼法要実行委員会

- (1)自死問題へ取り組む人材の養成
- (2)自死問題について考える研修会の開催
- (3)自死遺族のための自死者追悼法要の勤修

7.宗教法人(寺院)の運営と維持存続についての研究

- (1)実態の聞き取り調査による成功例の紹介並びに具体的な取り組みの模索
- (2)仏事の形骸化への対応策の検討

8.過疎・過密地域への対応

◇「御同朋の社会をめざす運動」教区委員会・教区寺院振興対策委員会

- (1)過疎・過密地域現状の掌握と対応の検討

9.文書伝道の充実

◇「御同朋の社会をめざす運動」教区委員会・常任委員会

- (1)啓発資料の作成

①教区新報 HYOGO の発行

発行回数年 4 回 発行部数 1 回 1,500 部

②教区新報『法』シリーズ（リーフレット）の発行・頒布普及

発行回数年 3 回

【執筆者】 おぼん…幸務清子（加古川組金照寺）

報恩講…佐々木大観（宍粟組西願寺）

春彼岸…棘 悠（神戸東組正寿寺）

③教化資料等の配布の検討

- (2)ホームページの機能充実、SNS の活用による情報提供

①寺院関係者へ行事・催し物情報を Facebook にて提供

②浄土真宗・神戸別院にご縁のなかった人へインスタグラムを利用したアピール

③ランディングページによる納骨所の情報提供

④終活コラムによる幅広いユーザーの獲得

⑤Google アナリティクス・Juicer のタグを設置しアクセス解析による利便性の分析

⑥教務所・別院の各種申請用紙ダウンロード機能の充実

⑦行事・催し物情報の改善

⑧スマートフォン画面への対応

9.その他

(1)「御同朋の社会をめざす運動」教区委員会

(2)「御同朋の社会をめざす運動」教区常任委員会

以 上